

令和7年度当初予算のポイント

1 予算編成の基本的な考え方

数年来、輸入物価の上昇に端を発する物価高騰により、市民生活が圧迫され、経済回復の実感が持ちにくい状況が続いていた中、令和6年度においては、我が国全体で33年ぶりの高水準となる賃上げ率が実現し、さらには賃金上昇率が物価上昇率を上回る見込みとなるなど、長年のデフレ・停滞から脱却し、賃上げとインフレの好循環の創出に向けた歩みが着実に進んできている状況です。

一方で、本市では、若い世代を中心に転出超過の状況が続いており、また、生産年齢人口が減少していくことが今後確実な状況の中、持続可能なまちづくりのためには、こうした課題への対応が待ったなしとなっています。

本市としては、国から措置される財源を最大限活用して令和6年度2月補正予算を編成し、当面の物価高騰に対して万全の対策を講じるとともに、一般会計において、2年連続で政令市移行後最大の規模となる令和7年度当初予算を編成し、「地域コミュニティの活性化」や「平和文化の振興」、「公共交通の充実強化」、「こども・若者や子育ての支援」などの重要課題に、市民を始め民間企業や大学、地域団体等との連携の下、若者が自らの将来展望を開くことにつながると実感できるような諸生活環境を整える「地域総出のまちづくり」の推進にも意を用いながら、ハード・ソフトの両面から積極的に取り組んでいきたいと考えています。

このような考え方の下で編成した新年度予算に基づき、今後50年、100年先の広島の持続的な発展に向け、広島市総合計画に掲げた「世界に輝く平和のまち」、「国際的に開かれた活力あるまち」、「文化が息づき豊かな人間性を育むまち」という3つの柱に沿ったまちづくりを進めます。

「世界に輝く平和のまち」に関しては、平和首長会議に加盟する国内外の都市と共に、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向けて、「平和文化の振興」に向けた取組を充実・強化し、平和を願う市民社会の総意が世界中の為政者の心に届くような環境づくりに、より一層注力していきます。

具体的には、「ヒロシマの心」の共有の推進を図るため、全国の自治体による若い世代の平和記念式典への派遣に対する支援や、平和記念資料館におけるこどもたちにも分かりやすい新たな展示の整備等を実施します。

また、NPT再検討会議準備委員会に出席し、国連・各国政府関係者等に対して、スピーチや個別の面会を通じて、核兵器のない平和な世界を願うヒロシマの心を伝え、具体的な核軍縮の進展を要請します。

「国際的に開かれた活力あるまち」に関しては、国内外から多くの人を引き付け、市域を超えて活力とにぎわいを生み出すため、広島駅南口広場の再整備等や、基町相生通地区や西広島駅南口西地区における市街地再開発事業、西広島駅北口地区や西風新都におけるまちづくり、東部地区連続立体交差事業を着実に進めます。

また、広島高速5号線の整備や広島高速4号線の延伸、新交通西風新都線などの交通ネットワークの整備に引き続き取り組むとともに、厳しい経営状況にある乗合バス事業者が今後も持続可能で使いやすいバスサービスを提供し、ヒト・モノが活発に「循環」し続けることが可能となるよう、令和7年1月に一般社団法人化した「バス協調・共創プラットフォームひろしま」を稼働させ、乗合バス事業の共同運営システムの構築に引き続き取り組みます。

さらに、中山間地・島しょ部について、引き続き、似島や戸山地域・湯来地域の活性化に取り組むとともに、令和6年度末に策定予定の高陽地域・白木地域の活性化プランの具体化や実行に向けたワークショップの開催等を支援します。

「文化が息づき豊かな人間性を育むまち」に関しては、中央図書館等の移転整備や浅野文庫等施設の整備を進めるとともに、広島城の魅力向上を図るため、広島城三の丸歴史館の整備などに取り組むほか、新たに、音楽文化活動を通じた平和文化の振興を図るため、広島ウインドオーケストラによるコンサートを開催します。

また、地方自治法に基づく「指定地域共同活動団体」として新たに位置付ける広島型地域運営組織「ひろしまLMO」の設立・運営を一層推進するとともに、多様な働き方を実現しつつ、地域の活力低下や担い手不足等の地域課題の解決に資する協同労働の一層の普及・促進に取り組む協同労働支援センターを支援します。

さらに、未来を担うこどもに関する取組として、地域における子育て環境の充実を図るため、子育て家庭等が気軽に相談できるよう、身近な場所である公募型の常設オープンスペースに「地域子育て相談機関」を新たに設置するとともに、子育て家庭への支援の充実を図るため、一時預かり保育や病児保育の利用等に係る予約や、放課後児童クラブの利用申請等をオンライン化するシステムを新たに導入するほか、ヤングケアラーを早期に把握し、個々の状況に応じた適切な支援につなげるため、相談体制等を強化します。

以上の3つの柱に沿ったまちづくりに加え、被爆80周年を迎える本年は、「原爆死没者の慰霊と被爆者の援護」と「平和文化の振興」の柱に沿って、被爆80周年記念事業を実施します。

記念事業の実施に当たっては、戦争経験者や被爆者の高齢化が進展している現状を踏まえて、次世代の平和文化の担い手を育成する観点に立って、若い世代の主体的な取組や積極的な参画を促し、「ヒロシマの心」を次世代につないでいくこと、また、国内外の都市との連

携の輪を広げていくことが重要であることに留意しながら進めていきます。

具体的には、平和記念式典の開催に当たって、国内外から一層多くの参列を得て原爆死没者を慰霊するとともに、高齢化が進む被爆者の援護に引き続き取り組みながら、文化芸術活動やスポーツ交流、平和への思いを共有する学習や活動の機会の提供等を通じて平和文化の振興に取り組んでいきます。

このように、来年度予算については、行政経営改革推進プラン及び財政運営方針に基づき、持続可能な行政体制の構築にも意を用いるとともに、デジタル技術を有効に活用して、社会環境の変化に伴い多様化する地域課題に的確かつ能動的に対応する「DXの加速化」を図るなど、世界に誇れる「まち」の実現に向け、重点的かつ最大限に予算配分しました。

2 予算の重点施策

※ 事業名のページ番号は、資料3「令和7年度当初予算主要事業」の掲載ページを表す。

「世界に輝く平和のまち」の実現に向けた取組

「平和への願い」を世界中に広げるまちづくり

1 核兵器廃絶と世界恒久平和の実現

(1) 世界平和の創造に向けた世界の都市や多様な主体との連携の推進

- 平和首長会議の活動展開（P21） 980万9千円
NPT再検討会議準備委員会への出席

(2) 国際世論の醸成

- ⑨ 被爆80周年の機運醸成（P6） 249万7千円
ポスターの制作・掲出、デジタルサイネージやSNSを活用した情報発信により、被爆80周年の取組に関連する事業のPRを実施
- ・ ヒロシマ平和研究教育機構への負担金（P9） 551万円
本市、広島大学、広島市立大学及び広島平和文化センターが参画するヒロシマ平和研究教育機構の運営費等を負担
- ・ ヒロシマ・ナガサキ原爆・平和展の開催（被爆80周年記念事業）（P21） 603万3千円
オーストラリア及び米国において、長崎市と共同で原爆・平和展を開催
- ⑨ 大阪・関西万博に合わせたヒロシマ・ナガサキ原爆・平和展の開催（被爆80周年記念事業）（P21） 162万3千円
大阪市において、長崎市と共同で原爆・平和展を開催
- ・ 国内原爆・平和展の開催（被爆80周年記念事業）（P21） 553万9千円
杉並区及び金沢市において、原爆・平和展を開催
- ⑨ 第63回パグウォッシュ会議世界大会の開催支援（被爆80周年記念事業）（P22） 1,000万円
- ⑨ 広島プレスツアーの実施（被爆80周年記念事業）（P22） 350万円
在日外国メディアを対象に、平和記念資料館の視察や被爆者への取材等の機会を提供
- ・ 平和文化の普及促進（被爆80周年記念事業）（P22） 224万6千円
広島ゆかりの著名人等を平和文化月間アンバサダーに起用、平和文化の振興に関する冊子の増刷・配布

2 「ヒロシマの心」の共有の推進

(1) 「迎える平和」の推進

- ・ 比治山公園「平和の丘」に係る取組の推進（P8）【再掲】 1億5,708万円
- ・ 平和文化の普及促進（被爆80周年記念事業）（P22）【再掲】 224万6千円
- ・ 若者による平和の誓いの集いの開催（被爆80周年記念事業）（P22） 31万5千円
「ヒロシマの心」を次世代に継承するため、若者が企画・運営する平和の誓いの集いを開催
- ⑨ 若い世代による被爆地での平和学習に対する支援（被爆80周年記念事業）（P23） 2,171万5千円
全国の自治体による若い世代の平和記念式典への派遣を促進し、平和学習を行う機会を拡充するため、派遣経費に対する支援を実施

- ・ 旧広島陸軍被服支廠の保存・継承（P24） 2億7,370万3千円
被爆建物である旧広島陸軍被服支廠を保存・継承するため、広島県が実施する安全対策工事に要する経費の一部を負担
- ・ 民有被爆建物等保存・継承事業への補助（P25） 240万円
被爆の実相を語る貴重な財産である被爆樹木の保存・活用を図るため、保存に係る経費を補助
- ⑨ 平和記念資料館のこども向け展示の整備（被爆80周年記念事業）（P25）【再掲】 3,147万4千円
- ⑨ 平和記念資料館東館1階「情報コーナー」のリニューアル（被爆80周年記念事業）（P25）【再掲】 1,301万円
- ・ 平和記念資料館の附属展示施設の整備（P26）【再掲】 2億8,322万5千円
- ・ 「平和記念都市広島誕生」の編集・発行（被爆80周年記念事業）（P5） 258万4千円
- ・ 復興の都市計画についての企画展の開催（被爆80周年記念事業）（P131） 312万9千円
- ⑨ 2027年国際園芸博覧会への出展（P140） 99万3千円
国際園芸博覧会に「平和への願い」を込めた屋外庭園を出展するための準備を実施

(2) 被爆体験の継承・伝承

- ・ 広島大学本部跡地における平和に関する「知の拠点」の整備（P8） 1億2,170万円
旧理学部1号館を平和に関する研究・教育等の新たな拠点として整備
- ・ ヒロシマ・ナガサキ原爆・平和展の開催（被爆80周年記念事業）（P21）【再掲】 603万3千円
- ⑨ 大阪・関西万博に合わせたヒロシマ・ナガサキ原爆・平和展の開催（被爆80周年記念事業）（P21）【再掲】 162万3千円
- ・ 国内原爆・平和展の開催（被爆80周年記念事業）（P21）【再掲】 553万9千円
- ⑨ 広島プレスツアーの実施（被爆80周年記念事業）（P22）【再掲】 350万円
- ⑨ 被爆樹木の再生利用（被爆80周年記念事業）（P23） 72万8千円
被爆樹木の剪定枝等を活用した商品の開発に取り組む団体や企業等に対し、剪定枝等を無償配付して再生利用を促進
- ・ 被爆体験伝承者等の養成（P23） 205万円
- ・ 被爆体験伝承者等による伝承講話の実施（P23） 836万9千円
- ・ AI・VRを活用した被爆体験の継承（被爆80周年記念事業）（P24） 7,316万8千円
新たな被爆体験継承の手法として、AI・VRなどのデジタル技術を活用し、被爆者の言葉や平和への思いを的確に後世に伝える取組を実施
- ・ 旧広島陸軍被服支廠の保存・継承（P24）【再掲】 2億7,370万3千円
- ・ 民有被爆建物等保存・継承事業への補助（P25）【再掲】 240万円
- ⑨ 平和記念資料館のこども向け展示の整備（被爆80周年記念事業）（P25） 3,147万4千円
こどもたちの平和学習の効果を高めるため、東館地下1階にこどもたちにも分かりやすい内容の新たな展示や学習スペースを整備

<p>⑨ 平和記念資料館東館1階「情報コーナー」のリニューアル (被爆80周年記念事業) (P25)</p> <p>東館3階の常設展示を補完するものとして、核兵器廃絶を求める国際的な動向に関する最新情報を伝えるとともに、核兵器の非人道性への理解を更に広めるため、「情報コーナー」のリニューアルを実施</p>	1,301万円
<p>・ 平和記念資料館の附属展示施設の整備 (P26)</p> <p>広島通信病院旧外来棟、本川小学校及び袋町小学校の平和資料館について、平和記念資料館の附属展示施設に位置付けることとし、連携した分かりやすい展示内容となるよう整備を実施</p>	2億8,322万5千円
<p>・ 平和記念資料館の混雑対策(被爆80周年記念事業) (P26)</p> <p>WEBによるチケット購入・予約システムの運用、開館時間の延長、券売機の運用・保守など</p>	5,749万3千円
<p>・ 原爆被爆者対策における被爆80周年記念事業 (P61)</p> <p>平和記念式典への在外被爆者及び遺族の招へい、被爆者との交流促進等事業、被爆体験記集の作成・配付、原爆供養塔の公開</p>	1,813万6千円
<p>・ 平和教育の推進 (P90) (被爆80周年記念事業) 【再掲】</p>	488万4千円
<p>・ ピースツーリズム推進事業 (P115) 【再掲】</p>	767万3千円
<p>・ 広島・長崎連携観光キャンペーン事業(被爆80周年記念事業) (P115) 【再掲】</p>	1,000万円
<p>・ 修学旅行誘致事業 (P118) 【再掲】</p>	784万8千円

3 世界の平和と人権問題の解決など市民生活の安寧の確保に向けた貢献

<p>・ 平和首長会議の活動展開 (P21) 【再掲】</p>	980万9千円
---------------------------------	---------

「国際的に開かれた活力あるまち」の実現に向けた取組

活力の創出と都市の個性の確立を目指したまちづくり

1 都市機能の充実強化

(1) 楕円形の都心づくりの推進

<p>・ 広島地下街開発(株)及び広島駅南口開発(株)の経営改革 (P9)</p> <p>「紙屋町シャレオ」及び「エールエールA館」を運営する広島地下街開発(株)及び広島駅南口開発(株)について、民間のコンサルタント会社を活用しながら組織再編を含めた経営改革の取組を実施</p>	4,200万円
<p>・ 中央図書館等の移転整備 (P29) 【再掲】</p>	68億1,942万7千円
<p>・ 浅野文庫等施設整備 (P30) 【再掲】</p>	1億8,615万4千円
<p>・ 魅力ある都心づくり推進事業 (P133)</p> <p>都心におけるエリアマネジメント活動の支援としての広島都心会議の活動に対する補助、公共空間等を活用した官民連携による取組の実施、都心における帰宅困難者対策の推進</p>	2,955万9千円
<p>・ 広島駅周辺地区のまちづくりの推進 (P134)</p> <p>広島駅南口広場の再整備等を契機として、更なる活力とにぎわいの創出に向け、公共空間の新たな管理運営体制の構築に係る検討、歩行空間の整備に対する支援などを実施</p>	8億681万円
<p>・ 基町相生通地区市街地再開発事業の推進 (P135)</p> <p>市街地再開発事業を支援するため、建設工事等に要する経費を補助</p>	21億6,868万4千円
<p>・ ファミリープールエリアの再整備 (P143)</p> <p>保護者や子どもたちがワクワクし、平和を実感できる場としていくことを目指し、様々な機能を持つ新たな施設を整備</p>	6,660万円

- ・ **基町地区の活性化（P146）** 4億2,529万4千円
基町ショッピングセンターの改修など
- ・ **広島駅南口広場の再整備等（P160）【再掲】** 42億314万4千円
- ・ **西平和大橋歩道橋の整備（被爆80周年記念事業）（P165）** 9,000万円
歩行者や自転車が安全かつ快適に通行できる歩道橋の新設に向けた
詳細設計
- ・ **ウォーカブルな人中心の道路空間の形成（P168）** 1億4,310万円
駅前大橋ルート整備に伴い廃線となる区間の電線共同溝整備、駅前
通りにおける道路空間の再整備に向けた設計や西国街道の道路仕様
統一に向けた整備方針の検討など
- ・ **京橋の復元（被爆80周年記念事業）（P168）** 1億8,000万円
被爆橋の一つである京橋の高欄・親柱等を架設当時の姿である青銅
製に復元

(2) 拠点地区等におけるまちづくりの推進

- ・ **安佐市民病院跡地活用の推進（P13）** 1億1,605万円
安佐市民病院移転後の跡地への多目的交流広場の整備
- ・ **広島西飛行場跡地の活用（P136）** 1億8,000万円
県と連携して、南伸道路等を整備
- ⑨ **西広島駅南口西地区市街地再開発事業の推進（P135）** 2億8,260万円
市街地再開発事業を支援するため、事業計画作成等に要する経費を
補助
- ・ **西広島駅北口地区のまちづくりの推進（P136）** 9億3,642万9千円
土地区画整理事業に取り組むとともに、都市計画道路己斐石内線の
一部区間の暫定整備を引き続き実施
- ・ **西風新都の都市づくりの推進（P137）** 8億1,030万2千円
西風新都環状線（梶毛南工区、善當寺工区、梶毛西工区）の整備な
ど
- ・ **新交通西風新都線整備の推進（P154）【再掲】** 6億6,643万9千円

(3) 公共交通の充実強化

- ・ **芸備線の活性化に係る検討（P150）** 651万2千円
広島駅から三次駅までの区間を対象に、まちづくりや利便性の強化
に資する公共交通ネットワークのあり方を検討
- ・ **乗合バス事業の共同運営システムの構築（P152）** 2億7,588万円
路線の最適化に向けた実証運行や、新たな設備投資に係る事業者の
負担軽減を図り、バス事業の持続可能性を高めるための低額な料金
でのEVバス車両等のリースなど
- ・ **バス運行対策費補助（P152）** 7億8,411万円
共同運営システムにおいて進めるバスネットワークの最適化につな
がる再編を行う路線を補助対象に追加
- ・ **地域における生活交通の確保（P153）** 2,474万3千円
地域主体の乗合タクシー等の運行に係る地域負担を軽減するための
補助や実験運行経費に係る収支不足額の補助、運行計画案作成や利
用状況分析の支援など
- ⑨ **似島航路の再編（P154）** 1,954万6千円
似島の活性化や島民の生活に必要な不可欠な航路の存続を図るため、
今後の航路のあり方や経営改善策を取りまとめた航路改善計画を策
定するとともに、航路の運営費を補助
- ・ **新交通西風新都線整備の推進（P154）** 6億6,643万9千円
広域公園前駅からJR西広島駅までの「新交通西風新都線」に係る
橋りょう詳細設計など

- ・ 広島駅南口広場の再整備等（P160） 42億314万4千円
再整備等に向けた整備工事など

(4) 自転車を生かしたまちづくりの推進

- ・ 自転車走行空間整備（P166） 1,550万円
自転車走行空間の整備工事など
- ・ 駐輪場整備（P166） 4,000万円
自転車の放置を防止するため駐輪場を整備
- ・ 中学生・高校生を対象とした交通安全副読本の作成（P166） 148万5千円
自転車交通ルール・マナーの周知啓発のために作成する交通安全副読本について、道路交通法の改正等を踏まえ、内容を見直すとともに、配付対象を中学校・高校全学年に拡大

(5) 体系的な道路網の整備

- ・ 広島高速道路の整備（P157） 19億9,008万7千円
広島高速5号線等の整備や広島高速4号線の山陽自動車道への延伸に向けた取組を実施
- ・ 高陽地区へのスマートインターチェンジの設置に向けた取組（P158） 70万5千円
地区協議会の設立、実施計画書の策定など
- ・ 東部地区連続立体交差事業（P160） 19億4,890万円
本市東部地区の鉄道と道路の立体交差化に向け、鉄道詳細設計や仮線路・高架工事などを実施

2 産業の振興

(1) 産業の集積・強化

- ・ “食と酒”まち起こし協議会における取組の推進（P7） 50万5千円
【再掲】
- ・ 脱炭素化・電動化に伴う広島広域都市圏内の自動車関連産業振興対策（P104） 3,469万5千円
圏域内の自動車部品メーカー等に対し、切れ目のないきめ細やかな支援を実施
- ・ 「Pride of Hiroshima展」への支援（P105） 600万円
地域を代表する企業が、被爆の惨禍から市民と共に復興を成し遂げた軌跡や、平和への思いと共に自社の高い技術力やサービス等の魅力を発信する企画展示の開催を支援
- ・ **新** 新たな企業PR手法の導入（P105） 88万円
ものづくり企業をはじめとする圏域内企業や大学と連携して、若者への訴求力が高い新たな企業PR手法を検討
- ・ 圏域特産品の販売促進事業（P106） 389万1千円
首都圏でのPR販売、商談会を実施するとともに、圏域特産品の販路拡大に係る伴走支援等を新たに実施
- ・ 広島広域都市圏産業振興研究会における連携施策の検討（P106） 962万円
圏域市町が共同して、圏域の産業振興を促進するための施策を検討
- ・ 広島広域都市圏地域共通ポイント制度の運用（P107）【再掲】 193万1千円
- ・ 企業立地促進補助事業（P107） 1億7,846万6千円
本市区域内における事業所の設置や、広島広域都市圏における産業の集積及び雇用機会の拡大を促進
- ・ 広島広域都市圏における企業誘致活動の連携（P107） 13万6千円
圏域市町と連携して企業誘致活動を実施
- ・ 新規ビジネス事業化支援事業（P108） 1,227万1千円
新製品・新技術等を開発している中小企業者を支援

- ⑨ **スタートアップ人材育成事業（P108）** 400万円
 本市におけるスタートアップ企業の創出を促進するため、事業化意欲の喚起等を行う人材育成プログラムを実施

(2) 中小企業・商店街の活性化

- ・ **広島広域都市圏地域共通ポイント制度の運用（P107）** 193万1千円
 アプリ等を活用した地域共通ポイント制度の普及啓発等を実施
- ・ **中山間地域における中小企業の人材確保支援事業（P109）** 9,067万円
 地域活動を行いやすい職場づくりや働きやすい職場づくりに取り組む中小企業者を支援
- ・ **地域連携商店街事業費補助（P110）** 1,650万円
 商店街及び地域団体に構成された協議会等に対し、地域のにぎわい創出等に資する事業に要する経費を補助
- ⑩ **商店街の活性化に向けた検討（P110）** 300万円
 広島市商店街連合会や活性化に意欲がある商店街が、商店街の抱える課題を克服し、新たに商店街の活性化に取り組むことができるよう、地域共通ポイント等を活用した事業スキームを検討

(3) 農林水産業の振興

- ・ **中山間地域自伐林業支援事業（P123）** 780万3千円
 未利用材を森林から集積・搬出し、薪加工場に売却する活動に対する支援を実施
- ・ **「ひろしま活力農業」経営者育成事業（P123）** 1億993万7千円
 若い農業経営者を確保するため、人材の募集から営農に至るまでの支援を総合的に実施
- ・ **中山間地域「好循環創出支援」事業（活力就農者地域定着応援型）（P124）** 150万円
 活力就農者が、中山間地域で継続して営農できるよう、市場価格の変動の影響を受けることなく安定した販路が確保・拡大できるモデル事業を実施
- ・ **地域主体の農地利活用支援事業（P125）** 1,161万8千円
 地域の共助の取組による農地の利活用に向け、計画を策定する地域団体に対し、専門家の派遣や農業機械の購入経費を補助
- ⑪ **スマート農業推進事業（P126）** 340万円
 農業振興センター内のビニールハウスに、夏場の高温対策に効果が見込まれるスマート農業技術を導入し、生産性向上の効果を検証するとともに、実証展示による普及啓発を実施
- ・ **森林経営管理推進事業（P127）** 4,149万円
 所有者自らが管理できない私有林（人工林）について、意欲と能力のある林業経営者への再委託などを実施
- ・ **広島かき採苗安定強化事業（P128）** 400万3千円
 良質なかき種苗の安定的確保に向け、海水の窒素、リン等の濃度を調査
- ・ **かき殻有効活用促進事業（P128）** 1,500万円
 海底の底質改善を目的としてかき殻を利用した底質改善剤を散布する場合、漁業協同組合に対し、その購入経費を補助
- ・ **新中央市場の整備（P129）** 9,239万円
 生鮮食料品等の品質管理及び衛生管理の高度化の要請に対応した卸売市場棟や、物販・飲食によるにぎわい施設等を一体的に整備

3 観光の振興

(1) 広域周遊観光の取組の推進

- ・ 広島広域都市圏における連携・交流の推進（P7）【再掲】 3,481万4千円
- ・ 芸備線を活用した観光振興（P116） 606万5千円
沿線市等が一体となって行う観光列車等による沿線周遊ツアー等を実施
- ・ 広島広域都市圏観光振興事業（P117） 1,456万9千円
広島広域都市圏と松山圏域で相互に周遊促進を図ることを目的とした連携事業を新たに実施

(2) MICEの取組の推進

- ・ MICE受入態勢の整備（P119） 292万1千円
ユニークメニューとしての活用に必要なノウハウを得るため、疑似レセプション等を実施
- ・ コンベンション誘致助成（P119） 4,050万円
国際・国内会議を誘致するため、開催経費の一部を補助
- ・ コンベンション開催に伴う支援（P119） 1,680万円
本市で開催する国際会議等の参加者の満足度向上を図るため、伝統芸能等の実演によるおもてなしなどを実施
- ・ MICE施設整備の検討（P120） 1,208万4千円
「商工センター地区まちづくりビジョン」を踏まえ、展示機能に主体を置いた新たなMICE施設整備に係る基本方針を策定
- ・ 東京ガールズコレクションを活用した広島の魅力発信事業（被爆80周年記念事業）（P120） 1,900万円
若者の転出超過抑制や平和文化の振興等につなげるため、若者への影響力が大きい東京ガールズコレクションを活用し、広島魅力を発信

(3) 誘客拡大と観光消費額の増大に向けた取組の推進

- ・ 広島城の魅力向上（P37）【再掲】 19億1,269万2千円
- ・ ピースツーリズム推進事業（P115） 767万3千円
主要な平和関連施設を巡る体験型周遊イベントやメディア向けモニターツアー等を実施（被爆80周年記念事業）
- ・ 広島・長崎連携観光キャンペーン事業（被爆80周年記念事業）（P115） 1,000万円
長崎市と連携して、外国人観光客の誘客拡大を図るための国外へのプロモーションや平和学習を取り入れた新たな観光プログラムの造成などを実施
- ・ 広島城観光振興事業（P116） 2,221万5千円
広島城二の丸を拠点として、「安芸ひろしま武将隊」によるおもてなしなどによるPR活動を実施するとともに、広島城の堀を活用した和船遊覧船の運航を実施
- ・ 「食」による観光振興（P116） 1,518万円
圏域市町と連携し、「食」をテーマとした周遊キャンペーンを実施
- ・ 修学旅行誘致事業（P118） 784万8千円
全国の中学校・高等学校等への誘致活動の実施など
- ・ 「広島おもてなしパス」の発行（P118） 307万円
宿泊施設で路面電車1日乗車券等を購入した宿泊者が観光施設や飲食店等で優待が受けられる「広島おもてなしパス」のデジタル化などを実施

- ・ 外国人旅行者の受入環境整備（P118） 1,342万7千円
無料公衆無線LANについて、高い安全性と利便性を有するオープンローミングに対応した機器に更新

4 国際交流・国際協力や多文化共生の推進

- ① 平和芸術団の海外派遣（被爆80周年記念事業）（P34）【再掲】 700万円
- ・ 総合相談窓口の運営（P41） 2,888万7千円
- ・ 日本語能力向上支援（P41） 1,038万2千円
日本語教育総合調整会議の運営、日本語講座等の開催などの取組に加え、新たに日本語教室のボランティアスタッフを対象としたスキルアップ講座を開催
- ・ 若者による相互理解・交流促進事業（被爆80周年記念事業）（P42） 155万8千円
ホノルルの若者を受け入れ、本市の若者との交流や文化体験の機会を提供し、異文化理解や未来志向の交流を促進
- ・ 国連訓練調査研究所（ユニタール）の研修プロジェクトに対する支援（被爆80周年記念事業）（P43） 1,130万円
平和構築に向けた核軍縮・不拡散推進のための研修の開催、
② SDGs達成に向けた若者のデジタル表現能力強化事業の実施
- ③ 南極条約協議国会議の開催支援（P43） 1,029万円
8年5月に第48回南極条約協議国会議が本市で開催されるに当たり、会議の開催支援を行うとともに、広島の魅力の発信や機運醸成のための取組を実施
- ・ 広島国際会議場の大規模改修（P43） 3,600万円
特定天井耐震化工法検討、施設・設備劣化度調査など

地域特性に応じた個性的な魅力を生かしたまちづくり

1 デルタ市街地やその周辺部、中山間地・島しょ部のまちづくり

(1) 地域資源を生かしたまちづくりの推進

- ・ 比治山公園「平和の丘」に係る取組の推進
 - ・ デザイン性の高い案内サインへの改修（P8） 880万円
 - ・ 園内動線の整備（P8） 1億1,850万円
 - ・ 既存施設及び未利用地の利活用（P8） 940万円
比治山公園の回遊性向上のため、既存施設の再整備及び園路沿いの未利用地の整備を実施
 - ・ 老朽化している桜の樹勢回復等（P8） 1,590万円
 - ・ 民間事業者や市民等と連携した公園管理運営の検討（P8） 448万円
- ・ 似島歓迎交流センターの利用促進（P10） 520万円
似島歓迎交流センターへのアクセスの向上を図るため、島内の港と施設間の送迎サービスを実施
- ④ ファミリーミュージカル「バウムクーヘンとヒロシマ」の開催（被爆80周年記念事業）（P11） 500万円
似島と戦争との関わりを知ってもらい、平和文化の振興及び似島への誘客を促進するため、似島を題材としたミュージカルを開催
- ⑤ 似島歓迎交流センターの歴史平和資料等の展示スペースリニューアル（被爆80周年記念事業）（P11） 640万円
似島歓迎交流センターの利用者が似島と戦争との関わりに触れ、平和について学ぶ機会の充実を図るため、歴史平和資料等の展示スペースのリニューアルを実施

- ・ 戸山地域・湯来地域の活性化プランの推進（P12） 360万円
プランに基づく地域主体の取組を支援するため、コーディネーターを派遣
- ・ 高陽地域・白木地域の活性化プランの推進（P13） 520万円
プランに基づく地域主体の取組を推進するため、取組の具体化や実行に向けたワークショップの開催等を支援
- ・ “まるごと元気”地域コミュニティ活性化補助事業（P16） 371万8千円
【再掲】
- ・ 区の魅力と活力向上推進事業（P17）【再掲】 1億6,000万円
- ・ 広島駅周辺地区の水辺空間における新たなにぎわい創出（P121） 770万円
広島駅南口の水辺空間における民間主導の恒常的かつ自立的なにぎわい創出につながる取組を実施
- ・ 広島城の魅力向上（P37）【再掲】 19億1,269万2千円
- ・ 平和大通りの利活用の推進（P122） 3億4,864万円
市整備区域の工事、Park-PFI事業者の公募・選定、ワークショップの開催、芸術展の開催（被爆80周年記念事業）など
- ・ ウォーカブルな人中心の道路空間の形成（P168）【再掲】 1億4,310万円
- ・ 京橋の復元（被爆80周年記念事業）（P168）【再掲】 1億8,000万円
- ・ 湯来地域におけるスポーツと温泉の連携施策の推進（P39） 3億4,382万2千円
【再掲】
- ・ 広島広域公園整備（P144） 7億8,040万9千円
新たな魅力の創出に向けた施設整備等を盛り込んだ再整備計画に基づく入口広場エリアの再整備や陸上競技場大型映像装置の更新など
- ・ 安佐動物公園整備（P145） 1億8,500万円
再整備基本計画に基づくハイラックス舎及びコビトカバ舎等の整備

(2) 良好な景観の形成

- ・ 景観行政の推進
 - ・ 良好な都市景観の形成（P132） 2,434万7千円
景観照明に関する指針・基準の検討、景観シンポジウムの開催（被爆80周年記念事業）など
 - ・ 広島景観の写真集の作成（被爆80周年記念事業）（P132） 61万円
被爆による廃墟からの復興の過程で整備された平和記念公園や平和大通りなど、広島固有の景観を再認識し、後世に継承していくため、写真集を作成
 - ・ 原爆ドーム及び平和記念公園周辺の南北軸線上の眺望景観の保全・形成に向けた取組（被爆80周年記念事業）（P132） 3,399万円
南北軸線上の眺望景観について、原爆ドームの背景に建築物等が何も見えない「目指すべき姿」を実現するため、平和記念公園内の植栽環境の改善を実施

(3) 住宅団地の活性化に向けた取組の推進

- ・ “まるごと元気”地域コミュニティ活性化補助事業（P16） 371万8千円
【再掲】

(4) 定住者受入れのための環境整備等

- ・ 中山間地域空き家バリュー再生・活性化事業（P10） 7,184万円
中山間地域の空き家を住居や地域の魅力スポットとして有効活用するため、空き家に関する相談から活用までを一体的に支援
- ・ 企業立地促進補助事業（P107）【再掲】 1億7,846万6千円
- ・ 中山間地域における中小企業の人材確保支援事業（P109）【再掲】 9,067万円
- ・ 「ひろしま活力農業」経営者育成事業（P124）【再掲】 1億993万7千円

(5) 魅力ある里山づくりの促進

- ・ 中山間地域自伐林業支援事業（P123）【再掲】 780万3千円
- ・ 有害鳥獣対策
 - ・ 有害鳥獣捕獲事業（P127） 1億6,697万6千円
農家に対する報奨金単価と駆除班に対する委託単価を捕獲後の処理方法に応じて増額するとともに、捕獲した有害鳥獣を民間事業者が焼却施設まで運搬等するモデル事業を全市に展開
- ⑨ 有害鳥獣の広域共同処理体制の構築（P127） 35万7千円
広島広域都市圏産業振興研究会に新たな部会を設置し、周辺市町と取組状況や課題等を共有するとともに、市町間の共同処理体制を構築

2 区における住民を主体としたまちづくり活動の充実

- ・ 区の魅力と活力向上推進事業（P17） 1億6,000万円
地域の魅力や活力の向上に資する住民の主体的かつ継続的な活動を支援

3 広島広域都市圏の発展への貢献

- ・ 広島広域都市圏における連携・交流の推進
 - ・ 広島広域都市圏協議会事業（P7） 2,995万9千円
公共交通を利用した交流促進事業、圏域内連携・交流促進事業等
 - ・ “神楽”まち起こし協議会における取組の推進（P7） 223万円
“神楽”をテーマにした「まち起こし協議会」における取組の推進など
 - ・ “食と酒”まち起こし協議会における取組の推進（P7） 50万5千円
“食と酒”をテーマにした「まち起こし協議会」における取組の推進など
 - ・ “西国街道”まち起こし協議会における取組の推進（P7） 212万円
“西国街道”をテーマにした「まち起こし協議会」における取組の推進など
- ・ 地域貢献人材を育成する大学・高校等への支援（P7） 700万円
広島広域都市圏の発展に貢献する人材を育成するため、圏域内の大学等に加え、新たに高校等に対し、市町及び企業と連携した教育研究活動等に要する経費を補助

「文化が息づき豊かな人間性を育むまち」の実現に向けた取組

多様な市民が生き生きと暮らせるまちづくり

1 高齢者や女性を始め全ての市民の意欲と能力が発揮できる環境づくりの推進

(1) 多様な産業人材の確保・育成

- ・ 地域貢献人材を育成する大学・高校等への支援（P7）【再掲】 700万円
- ・ 中山間地域空き家バリュー再生・活性化事業（P10）【再掲】 7,184万円
- ・ 企業立地促進補助事業（P107）【再掲】 1億7,846万6千円
- ・ 中山間地域における中小企業の人材確保支援事業（P109）【再掲】 9,067万円
- ・ 移住・就労支援事業（P111） 5,578万9千円
東京圏から本市に移住して県内企業へ就業等する者に対し移住支援金を支給するとともに、大学卒業後等に東京・関西圏から本市に移住・就職する学生に対し、就職活動に要する交通費・宿泊費や移住の際の引越費用を支給
- ・ 広島広域都市圏U I Jターン促進協議会事業（P112） 443万5千円
東京・関西・九州圏の学生等を対象としたU I Jターンを促進

- ・ 有給長期インターンシップ事業（P112） 755万3千円
地元企業への就職、定着を図るため、大学や企業と連携し、有給で長期のインターンシップを実施
- ・ 若者、女性等に対する就労支援事業（P112） 4,909万1千円
就職相談窓口を設置し、就職や転職に向けた伴走型支援を実施
- ・ 協同労働促進事業（P113） 3,471万6千円
協同労働支援センターによる協同労働の一層の普及・促進を支援するとともに、インターン先を協同労働団体とするインターンシップを試行的に実施
- ・ 保育・介護人材サポート事業（P114） 5,381万7千円
地元企業、事業者、市が協力して買物支援サービスを行い、保育・介護人材の実質的な処遇を改善
- ・ 「ひろしま活力農業」経営者育成事業（P123）【再掲】 1億993万7千円

(2) 高齢者が活躍できる環境づくり

- ・ 協同労働促進事業（P113）【再掲】 3,471万6千円

(3) 男女が共に活躍できる社会の実現

- ・ 働く女性のための就労環境整備の推進（P42） 268万2千円
中小企業に対して、女性活躍に係る一般事業主行動計画の策定に関する研修会等を実施

(4) 生涯にわたり学習し活躍できる環境づくりの推進

- ・ 中央図書館等の移転整備（P29） 68億1,942万7千円
中央図書館等を、エールエールA館内に移転・集約し、「誰もが学び、憩う『平和文化』の情報拠点」として整備
- ・ 浅野文庫等施設整備（P30） 1億8,615万4千円
浅野文庫資料や広島文学資料、その他の貴重な古文書等の保存・継承や調査・研究、資料収集、展示、図書閲覧等を目的とする郷土の文化と歴史の専門図書館を整備
- ⑨ 電子図書館の導入（P30） 3,556万4千円
時間や場所を選ばず、誰もが読書を楽しめる環境を整備するため、スマートフォン等から、電子書籍の閲覧等ができる電子図書館を導入

2 文化・スポーツの振興

(1) 文化の振興

- ・ 音楽のあふれるまちづくり（P31） 2,998万4千円
広島交響楽団等による花と音楽のイベント、平和のタベコンサートの開催（被爆80周年記念事業）、威風堂々クラシック in Hiroshimaの開催、⑨ 被爆80周年広島交響楽団特別定期演奏会の開催（被爆80周年記念事業）、⑨ 広島ウインドオーケストラ平和定期演奏会の開催（被爆80周年記念事業）、⑨ 次世代指揮者育成事業（被爆80周年記念事業）
- ・ 「第3回ひろしま国際平和文化祭」の開催準備等（P33） 4,528万4千円
開催準備、教育プログラム等の実施
- ⑨ 広島平和ミュージカル等の開催（被爆80周年記念事業）（P33） 3,681万9千円
ホノルルのこどもたちのミュージカルグループによる佐々木禎子さんの生涯を描いたミュージカル等を開催

- ⑧ 平和芸術団の海外派遣（被爆80周年記念事業）（P 34） 700万円
 地元音楽大学の学生等を平和芸術団としてドイツ及びイタリアへ派遣し、演奏や原爆に関する資料展示、現地学生との交流等を実施
- ・ こども文化科学館等整備（P 35） 1億2,445万8千円
 施設の耐震化・長寿命化を図るための改修工事に係る実施設計及び展示内容のリニューアルに係る基本・実施設計
- ・ 中小田古墳群整備（P 35） 6,273万円
 中小田古墳群の保存活用のための管理用道路整備工事など
- ⑨ 文化ホールの在り方の検討（P 36） 1,046万3千円
 老朽化が進んでいる本市の大規模文化ホール（文化交流会館及び文化創造センター）について、広島市公共施設等総合管理計画における基本指針等に基づき、その在り方を整理・検討
- ⑩ 博物館施設の在り方の検討（P 36） 1,016万2千円
 広島市博物館基本構想策定時からの社会経済情勢の変化等を踏まえ、博物館施設の在り方を整理・検討
- ・ 広島城の魅力向上（P 37） 19億1,269万2千円
 天守の木造復元に向けた調査・検討、広島城三の丸の整備、史跡広島城跡整備基本計画の改定、被爆以前の歴史・文化の発信、毛利輝元没後400年記念事業（被爆80周年記念事業）

(2) スポーツの振興

- ・ アーバンスポーツの振興（P 38） 592万9千円
 上級者によるデモンストレーション等のイベント開催、初心者を対象としたルールやマナーを学ぶ体験会の実施など
- ・ 湯来地域におけるスポーツと温泉の連携施策の推進（P 39） 3億4,382万2千円
 湯来南運動広場への人工芝の敷設等の運動施設の整備を行うとともに、トップアスリートによる合宿等を実施
- ⑪ 1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭の開催（被爆80周年記念事業）（P 39） 240万円
 毎年1回、全国1か所で開催されている1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭を開催
- ⑫ 姉妹都市との青少年交流事業（被爆80周年記念事業）（P 40） 288万8千円
 姉妹都市から青少年のサッカーチームを受け入れ、交流試合を開催するとともに、平和記念資料館での平和学習等を実施
- ・ スポーツ大会開催支援（P 40） 5,700万円
 「アーバンフューチャーズ広島」（被爆80周年記念事業）、「天皇盃第31回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会」等の開催経費の支援

3 地域コミュニティや多様な市民活動の活性化

- ・ ひろしまLMOの設立・運営支援（P 14） 6億1,942万8千円
 税理士や社会保険労務士等の派遣、LMOづくりサポート事業、市社協が行うLMO支援のための同社協の基金への出えんなど
- ・ 企業等の地域貢献活動への参画促進（P 15） 26万2千円
 地域貢献活動に積極的な企業等の認定など
- ・ 「広島市指定地域共同活動団体の指定等に関する条例」の運用（P 15） 462万4千円
 シンポジウムの開催など
- ・ “まるごと元気”地域コミュニティ活性化補助事業（P 16） 371万8千円
 町内会・自治会、子ども会等が自主的・継続的に行う地域コミュニティの活性化に資する取組に対し補助
- ・ 区の魅力と活力向上推進事業（P 17）【再掲】 1億6,000万円

- ・ ふるさと納税を活用したNPO法人への支援（P28） 5,070万円
公共的サービスの担い手となっているNPO法人の財政基盤を強化するため、ふるさと納税を活用した支援を実施
- ・ 中山間地域における中小企業の人材確保支援事業（P109）【再掲】 9,067万円

保健・医療・福祉、こどもの育成環境の充実を目指したまちづくり

1 地域共生社会の実現

- ・ 相談支援包括化推進員の配置（P62） 5,120万円
高齢、障害、こども、生活困窮などの分野を超えた支援関係機関の連携による支援の調整等を行う相談支援包括化推進員を全区に配置
- ・ 地域資源管理システムの運用（P62） 468万6千円
市民へ地域資源の情報を円滑に提供するとともに、支援関係機関による効果的・効率的な相談支援を行うため、様々な地域資源の情報を一元的に管理
- ・ 広島市社会福祉協議会の地域団体連携支援基金に対する出えん（P63） 5,894万円
地区社協が行う各種地域団体との連携活動への多年度にわたる支援等を行うための基金を設置している市社協に対し、その原資を出えん
- ・ 住居確保給付金給付事業（P64） 1,300万2千円
家計急変等で住居を失わずに安定した生活環境が継続することができるよう、家賃が低廉な住宅への転居の際の引越代等を支給対象に追加

2 保健・医療・福祉の充実

(1) 健康づくりの推進と医療提供体制等の充実

- ・ がん検診の受診率の向上のための取組（P44） 1億1,155万5千円
5種類のがん検診と特定健康診査の同時実施や乳がん・肺がん・大腸がん検診の夜間集団検診の実施、一定年齢の者に対する無料クーポン券交付等を実施
- ・ 広島市タバコ対策懇談会の開催（P44） 1,117万7千円
受動喫煙による健康被害の防止等を目的として、本市の実情に応じた実効性のある対策を検討
- ⑨ 帯状疱疹ワクチン接種事業（P45） 9,430万5千円
帯状疱疹の発症を予防するため、高齢者等を対象にワクチンの定期接種を実施
- ・ 節目年齢歯科健診事業（P45） 9,201万6千円
歯周病を予防し、歯と口の健康増進を図るため、節目年齢歯科健診の対象年齢に20歳を追加し、自己負担は無料で実施
- ・ うつ病・自殺（自死）対策推進事業（P45） 2,959万円
シンポジウムの開催、専門相談員を配置した自殺（自死）対策推進センターの運営など
- ・ 安芸市民病院病棟等建替え（P46） 18億4,754万7千円
施設の老朽化が進んでいる安芸市民病院の病棟等の建替えに向け、本体工事等を実施
- ・ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施（P67） 1,780万円
地区担当保健師のコーディネートの下、服薬・口腔・栄養に関する相談・指導など、高齢者の保健と介護予防に係る事業を一体的に実施

(2) 高齢者が安心して暮らせる社会の形成

- ・ 地域介護予防拠点整備促進事業（P47） 2億4,099万7千円
介護予防拠点の整備を支援するため、地域包括支援センターにコーディネーターを配置するとともに、活動団体の運営費を補助
- ・ 地域高齢者交流サロン運営事業（P48） 2,405万円
介護予防に資する様々な通いの場であるサロンの活性化を図るため、運営費を補助
- ・ デジタル技術の活用によるフレイル予防推進事業（P48） 612万5千円
デジタル技術を活用して高齢者の歩行姿勢等を分析し、高齢者の状態に応じた効果的なフレイル予防を推進
- ・ 高齢者いきいき活動ポイント事業（P49） 10億9,278万9千円
地域のボランティア活動や介護予防・健康増進に資する活動等への参加実績に基づきポイントを付与し、奨励金を支給
- ・ 在宅医療・介護連携推進事業（P49） 9,012万3千円
市・各区の在宅医療・介護連携推進委員会の運営や、かかりつけ医等からの相談に対応する窓口の運営等
- ・ 広島市北部在宅医療・介護連携支援センターの運営（P50） 5,099万9千円
在宅療養への移行支援や関係機関との連携体制構築など、北部地域の在宅医療・介護連携に係る基幹的な役割を担うセンターの運営
- ・ 生活支援体制整備事業（P50） 1億2,344万4千円
市・区社協に配置した生活支援コーディネーターが中心となり、地域に不足する生活支援等のサービスの把握・創出に向けた取組を実施
- ・ 民間老人福祉施設整備補助（P51） 1億4,180万円
特別養護老人ホームの新設及び改築等、養護老人ホームの改築等に係る経費を補助
- ・ 認知症カフェ運営事業（P48） 1,818万円
認知症の人と家族等の孤立化を防止し地域で支える体制づくりを促進するため、認知症カフェの運営を支援
- ・ 認知症初期集中支援推進事業（P51） 7,708万5千円
認知症の人等の自宅を訪問して、必要なサービスを受けられるよう支援する「認知症初期集中支援チーム」の運営
- ・ 介護人材資格取得・就業促進事業（P53） 282万5千円
介護職への就業希望者を対象に初任者研修と就業支援を一体的に実施
- ⑨ 外国人介護職員向け方言理解支援事業（P54） 162万円
介護事業所等において、円滑な意思疎通を通じ利用者に対してより質の高い介護サービスが早期に提供できるよう、外国人介護職員向けの広島方言の学習支援を実施
- ・ 保育・介護人財サポート事業（P114）【再掲】 5,381万7千円

(3) 障害者の自立した生活の支援

- ・ 障害者の雇用促進事業（P55） 1億3,124万円
市長部局や本市の関係公益的法人等で障害者を雇用し、ジョブコーチによる就労支援を実施
- ・ 地域生活支援拠点整備事業等（P56） 19億263万円
障害者の重度化・高齢化や親亡き後を見据え、24時間対応可能な相談支援等を行う拠点を運営など
- ・ 相談支援事業（P56） 2億720万8千円
障害者や家族等からの様々な相談に応じる相談支援窓口について、相談支援専門員を増員

- ・ **日常生活用具給付事業（P56）** 2億9,717万7千円
 重度身体障害者等への日常生活用具の給付について、紙おむつ等の給付対象者を拡充
- ・ **精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業（P57）** 531万6千円
 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向け、未治療者や治療中断者等に対する医師を含む多職種によるアウトリーチを活用した支援体制の整備などの取組を実施
- ・ **障害者と広島交響楽団とのジョイントコンサート（マーガレットコンサート）の開催（被爆80周年記念事業）（P57）** 535万1千円
 障害者の社会参加を促進するため毎年開催している「マーガレットコンサート」のプログラムに、平和に関連した取組を加えて実施
- ・ **障害者ピースアート事業（被爆80周年記念事業）（P57）** 424万7千円
 障害者の新たな生きがいをづくりや芸術活動を通じた社会参加を促進するため毎年開催しているアート作品展に併せて、平和文化の振興につながるシンポジウムを開催

3 未来を担うこどもの育成と教育

全てのこどもが健やかに育つための環境づくり

(1) 多様で良質な切れ目のない支援

- ・ **妊娠・出産包括支援（P68）** 9,089万3千円
 産後ケア事業について、対象者を拡大するとともに、利用者の自宅において支援を行うアウトリーチ型を追加
- ・ **妊婦支援給付金の支給（P68）** 8億887万8千円
 妊婦の産前・産後期間における身体的・精神的・経済的負担の軽減を図るため、妊娠時、出生時に給付金を支給
- ・ **妊婦・乳児健康診査（P69）** 8億3,961万2千円
 妊婦及び乳児の健康診査に係る費用を助成
- ◎ **保育関係予約システムの導入（P71）** 1,294万円
 利用者の利便性向上等を図るため、一時預かり保育事業及び病児・病後児保育事業において、利用予約等をオンライン化するシステムを導入
- ・ **公立認定こども園の整備（P73）** 11億8,046万5千円
 各区に拠点となる公立認定こども園を順次整備
- ・ **保育園等における安全対策の強化（P75）** 511万5千円
 4年4月の園児死亡事案に係る検証委員会からの再発防止に向けた提言を踏まえ、公立保育園等の安全対策を実施
- ◎ **保育園等における性被害防止対策（P76）** 1,100万円
 こどもの性被害の未然防止や早期発見、プライバシー保護の取組を実施
- ・ **保育・介護人財サポート事業（P114）【再掲】** 5,381万7千円
- ・ **幼児教育推進体制を活用した地域の幼児教育の質向上強化事業（P76・P89）** 650万3千円
 公立・私立を問わず全てのこどもが質の高い幼児教育・保育を受けられるよう、「乳幼児教育保育支援センター」を中心として、幼稚園教諭、保育士等の人材育成等を実施
- ・ **児童館の整備（P77）** 5億2,831万2千円
 児童館未整備学区への新設、老朽化に伴う建替えなど
- ・ **放課後児童クラブのサービス向上策の実施（P78）** 2億1,279万8千円
 保護者の利便性向上等を図るため、利用申請手続等をオンライン化するシステムを導入

- ・ 民間放課後児童クラブ運営費等補助（P79） 16億1,677万1千円
民間の放課後児童クラブに対し、運営費を補助
- ⑨ インクルーシブな公園づくりの推進（P142） 461万9千円
誰もが同じ空間で遊び、多様性を認め合うことができる公園づくりを推進するため、インクルーシブな遊具の導入に向けた整備方針を策定

(2) 社会的支援の必要性が高いこどもへの支援

- ・ 里親養育包括支援（フォスタリング）事業（P69） 577万6千円
里親制度の普及啓発のためのリーフレットの作成・配布等
- ・ ひとり親家庭学習支援事業（P79） 1,132万2千円
ひとり親家庭のこどもを対象とした学習支援や進路相談等について、実施場所を拡充するとともに、個別支援が必要なこどもに対応するため、新たに個別学習支援員を配置
- ・ ひとり親家庭等就業支援事業（P80） 3,143万3千円
窓口に行かなくても相談できるよう、新たにキャリアカウンセラー等によるオンラインでの就業支援を実施
- ⑨ ひとり親家庭等地域生活支援事業（P80） 418万3千円
離婚前後において困難を抱える母子等に対し、一定期間、離婚後の住まい・就業の支援や、家庭・生活環境を整える支援を実施
- ⑨ ひとり親家庭等に対する生活応援情報提供事業（P80） 162万円
ひとり親家庭等の支援を必要とする家庭に対し、体験活動への招待や食品提供等の情報をSNSを活用して提供
- ⑨ ヤングケアラー支援事業（P83） 799万8千円
ヤングケアラーを早期に把握し、個々の状況に応じた適切な支援につなげるため、相談体制等を強化

(3) 地域における子育て環境の充実

- ・ 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）（P81） 1億5,949万5千円
就労要件を問わず時間単位で柔軟に利用できる通園制度の8年度からの本格実施に向け、先行実施
- ・ 地域子育て支援拠点事業（P81） 2億273万4千円
常設オープンスペースにおいて、子育て親子の交流の場の提供や子育てに関する相談・情報提供を実施
- ⑨ 地域子育て相談機関の設置（P81） 531万5千円
子育て家庭等が気軽に相談できるよう、身近な場所に相談機関を設置
- ・ 子育て家庭等居場所づくり事業（P82） 1,622万3千円
全てのこどもやその家庭を対象に、食事や体験、交流の機会等を提供し、安全・安心で気軽に立ち寄ることができる居場所づくりを行う地域団体等に対し、必要経費を補助
- ・ ひろしま子育て応援アプリの配信（P82） 4,213万3千円
健康診査や予防接種の情報配信等を行うことができるスマートフォン向けアプリについて、乳幼児健診の問診票の入力や健診結果の確認をオンライン上で行えるようシステムを改修

一人一人を大切にす教育の実現

(1) 個に応じたきめ細かな質の高い教育の推進

- ・ 幼児教育推進体制を活用した地域の幼児教育の質向上強化事業（P76・P89）【再掲】 650万3千円

- ・ **学力向上の推進（P89）** 3億7,498万9千円
 全中学校への英語指導助手の配置や、タブレット端末を活用した学習支援システムによる授業等の実施
- ・ **平和教育の推進（被爆80周年記念事業）（P90）** 488万4千円
 全校共通の副教材である「ひろしま平和ノート」を活用した平和学習や児童生徒の平和に関する意識調査の実施など
- ・ **広島市ハイスクールビジョンに基づく高等学校の特色化・魅力化の推進（P91）** 7,791万5千円
 広島市ハイスクールビジョンに基づき、学科の改編の検討、学校設備の更新、地元企業の経営者等を講師とした授業等を実施
- ・ **学習サポーター・特別支援教育アシスタント事業（P92）** 5億4,029万1千円
 児童生徒等に対し個別の学習支援等を行う学習サポーターや、通常の学級に在籍する肢体不自由児に対し学校生活での移動支援等を行う特別支援教育アシスタントを配置
- ・ **中山間地・島しょ部の小・中学校における特色ある教育の推進（P92）** 6,943万5千円
 小中一貫教育校（似島・戸山・阿戸）における特色ある教育の展開、湯来地域における小中一貫教育校の新設、いきいき体験オープンスクールの実施
- ・ **学校教育活動地域連携推進事業（P93）** 1,579万4千円
 地域社会を支える人材を育成するため、伝統文化などのテーマに沿って地域人材等を活用した授業を実施
- ⑨ **小・中・高等学校におけるキャリア教育の充実（P93）** 873万9千円
 学校でのキャリア教育等の充実を図るため、地域や産業界と学校とをつなぐ役割を担うキャリア教育コーディネーターを配置
- ・ **学校施設の整備（P85）** 32億1,807万1千円
 児童生徒数の増加に対応するための校舎の増築、学校施設の長寿命化など
- ・ **北部地区学校給食センター（仮称）等の整備（P94）** 38億7,548万3千円
 給食提供校の拡充や衛生設備の高度化を図るため、老朽化している可部地区学校給食センターを建て替え
- ・ **医療的ケア児の通学支援事業（P94）** 1,750万4千円
 医療的ケアが必要な児童生徒が保護者の付添いがなくても通学できるよう、通学に必要な介護タクシー手配や、保護者の代わりに同乗する看護師を派遣

(2) いじめ・不登校対策と持続可能な学校教育体制の構築に向けた取組の推進

- ・ **いじめに関する総合対策（P95）** 4億214万9千円
 いじめの早期発見・早期対応の強化を図るため、問題を抱える児童生徒等の支援を行うスクールソーシャルワーカーの配置人数を拡充
- ・ **不登校等対策ふれあい事業（P96）** 1億1,358万7千円
 不登校や不登校傾向にある児童生徒に対して学校内外で教育相談活動等を実施するふれあいひろば推進員を配置
- ・ **ふれあい教室の運営（P96）** 7,461万7千円
 不登校の児童生徒の社会的自立や学校復帰を図ることを目的とした、ふれあい教室について、設置場所を拡充
- ・ **まちぐるみ「教育の絆」プロジェクトの実施（P97）** 5,670万円
 地域団体の代表者等で構成する実行委員会のコーディネーターを中心として、家庭・地域による教育支援活動や体験活動、学校による地域貢献活動を推進

- ・ **コミュニティ・スクールの推進（P97）** 1,379万4千円
学校運営への地域住民や保護者等の参画を一層推進するため、「学校運営協議会」を運用
- ・ **学校における働き方改革の推進（P98）** 4億7,216万6千円
採点システムの運用、部活動指導員の配置、休日の部活動の地域移行におけるモデル校数の拡充、スクール・サポート・スタッフの配置など

(3) 青少年の健全な心身の育成と社会性のかん養

- ・ **青少年野外活動施設の再整備（P83）** 8,506万5千円
耐震化・老朽化対策が課題となっている青少年野外活動施設を再整備
- ・ **青少年国際平和未来会議の開催（被爆80周年記念事業）（P84）** 1,400万円

安全で安心して生活でき、豊かな自然を将来に引き継ぐまちづくり

1 安全・安心に暮らせる生活基盤の整備

(1) 災害に強いまちづくりの推進

- ・ **26年8月豪雨災害被災地の復興まちづくりの推進（P130）** 25億1,092万3千円
復興まちづくりビジョンに基づく街路整備（長束八木線）や市道拡幅、地域の復興まちづくりプランに基づく避難路の整備等を実施
- ・ **30年7月豪雨災害被災地の復旧・復興**
- ・ **地域の復興まちづくりプラン関連事業（P131）** 4,910万円
地域の復興まちづくりプランに基づく避難路の整備等を実施
- ・ **公共施設災害復旧** 1億4,474万8千円
学校施設（P88）
- ・ **雨水排水施設の整備（P169）** 4億3,000万円
国・県が整備する砂防えん堤から流れ出る雨水を安全に排水するための施設を整備
- ・ **3年8月大雨災害被災地の復興**
- ・ **雨水排水施設の整備（P169）** 6,500万円
- ・ **インフラ施設の耐震化等** 130億5,029万9千円
インフラ施設の耐震化等の取組を推進
新交通インフラ施設（P164）、橋りょう（P164）、下水道施設（P171, 172）
- ・ **急傾斜地崩壊防止対策（P170）** 9億8,233万3千円
県・市による急傾斜地崩壊防止施設の整備や、住宅の基礎となる一定の要件を満たした擁壁の所有者等に対し、崖地の防災・減災に必要な経費の補助を実施
- ・ **ため池保全事業（P126）** 3,250万円
ため池の適正な保全管理を行うため、ため池遠隔監視システムを設置
- ・ **下水道による浸水対策（P171）** 13億4,078万8千円
中心市街地における浸水対策のための雨水幹線整備等
- ・ **公共施設の耐震化等** 6億8,319万9千円
防災拠点を中心として、公共施設の耐震化等の取組を推進
集会所（P29）、スポーツ施設（P38）、学校施設（P87）、消防団車庫（P175）
- ・ **防災まちづくり事業（P2）** 4,418万3千円
防災士の資格取得に必要な研修講座の実施や自主防災組織連合会等が実施する防災訓練に要する経費を補助など

- ・ 避難所機能・備蓄体制の強化（P3） 5,369万4千円
大規模な災害に備え、指定緊急避難場所に資機材を配備するとともに、国の指針等を踏まえ、備蓄の増量配備や分散備蓄倉庫の更新を実施
- ⑨ 災害用井戸登録制度の実施（P3） 738万4千円
大規模な災害における断水への備えとして、災害用井戸の登録を募り、登録する井戸について水質検査等を実施
- ⑨ ハザードマップのユニバーサルデザイン化（P4） 539万円
視覚障害者の用に供するため、防災情報等を音声で提供できる機能を持つハザードマップを導入

(2) 日常生活の安全・安心の確保

- ・ 防犯機能付き電話機設置等補助（P27） 252万8千円
65歳以上の者のみで構成される世帯に対し、防犯機能付き電話機の設置等に要する経費を補助
- ・ 犯罪被害者等への支援
 - ・ 犯罪被害者等見舞金の支給（P27） 140万円
 - ・ 家事・介護サービス利用費等助成（P27） 68万2千円
犯罪行為により死亡した者の遺族や重傷病を負った者等に対し、家事・介護サービス利用費、一時保育サービス利用費及び転居費を助成

(3) 生活環境の維持・改善

- ⑨ 街路樹の再整備方針の策定（P140） 879万円
街路樹を計画的に更新し、快適な道路空間を形成するため、街路樹の再整備方針を策定
- ・ 基町第17アパートの更新（P146） 11億405万7千円
市営住宅マネジメント計画に基づき、老朽化した基町第17アパートの更新に向けた建設工事や市営店舗移転補償の実施など
- ・ 老朽空き家対策の推進（P149） 2,483万7千円
保安、景観、衛生上などの様々な問題が生じている老朽空き家の除却に対する補助や空き家の実態調査の実施など

2 環境と調和した循環型社会の形成

(1) 地球温暖化対策の推進

- ・ 脱・温暖化！市民総ぐるみ推進キャンペーンの実施（P99） 1,950万7千円
国が推進する「COOL CHOICE」（賢い選択）の取組に呼応した地球温暖化対策キャンペーンを実施
- ・ 家庭用スマートエネルギー設備設置補助（P99） 1,654万円
家庭からの温室効果ガス排出削減を図るため、家庭用燃料電池、家庭用蓄電池及びV2H充放電設備の設置に要する経費を補助
- ⑨ 市有施設照明のLED化（P99） 26億2,500万円
「ESCO事業」により、市有施設の照明をLED照明へ順次更新
- ・ 公園照明のLED化（P143）【再掲】 15億円

(2) ゼロエミッションシティ広島の推進

- ・ 南工場建替え（P100） 8億806万2千円
老朽化した南工場の建替えを実施
- ・ ごみのないまちづくり 1億872万4千円
市民あがての活動の定着によるごみのないまちづくりの推進（P100）、美化推進区域等における対策（P101）、不法投棄ごみの解消に向けた取組（P101）、美化啓発活動の実施（P102）

- ・ “ごみ” ニティ活動支援事業（P102） 1,560万6千円
 道路上のごみボックスの改善等に向けた地域コミュニティ主体の取組を支援
- ⑨ 地域主体のごみ出し環境改善への支援（P102） 55万5千円
 家庭ごみをごみステーションまで持ち運ぶことが困難な高齢者世帯等のごみ出しを支援する近隣住民を「ごみ出しサポーター」として認定し、活動実績に応じて広島広域都市圏ポイントを付与する事業を試行的に実施
- ・ 「ふれあい収集」の実施（P103） 326万3千円
 家庭ごみの分別等を自ら行うことが困難な高齢者の自宅を定期的に訪問し、ごみの収集・運搬を行うとともに、必要に応じた声かけを実施
- ・ 食品ロス削減キャンペーンの実施（P103） 1,996万9千円
 食品寄附者と食品を必要とする団体を、インターネットを通じてマッチングするシステムを構築し、過剰生産や売れ残りなどで発生した余剰食品の有効活用を促進する取組を新たに実施

効果的・効率的な行政の推進

- ⑨ 議会のデジタル化の推進（P1） 3,160万6千円
 タブレット端末を活用したペーパーレス会議システムを導入
- ⑨ 北庁舎別館の廃止に伴う執務室等の配置の見直し（P5） 5億414万8千円
 老朽化が著しく耐震性能を有していない北庁舎別館を廃止するに当たり、業務の効率化や狭隘化の著しい部署の執務環境の改善を図るため、民間賃貸ビルの一部フロアを賃借するなどして、本庁舎及び北庁舎を含めた執務室等の配置の見直しを実施
- ・ ふるさと納税特産品等贈呈事業（P6） 9,511万5千円
 ふるさと納税ポータルサイトの追加、特産品等の返礼品のラインナップの充実、PRの充実、運営事務の外部委託などを実施
- ⑨ 企業版ふるさと納税の推進（P6） 1,650万円
 「世界に誇れる『まち』広島創生総合戦略」に掲げる取組を一層推進するため、本市の取組の周知や、企業への寄附の働き掛けの外部委託を実施
- ・ 公園照明のLED化（P143） 15億円
 「ESCO事業」により、公園照明をLED灯へ一斉更新